

中央の森式番街
管理組合ニュース
31期第7号(通算第20号)
発行日:2012/12/7



1) 車のスピードの出し過ぎに注意。敷地内走行は最徐行を！！

「敷地内をスピードを上げて走行している車があり、危険を感じた。管理組合として対策はできないものか。」とのご意見がありました。

小さな子供たちが安全に遊び、お年寄りや身体の不自由な方が、安心して散歩できるように、他人に危険を感じさせない運転を心掛けましょう。



敷地内ではどんなに急いでも時速 10km 以下を遵守してください。理事会でも対策を議論し、本人に直接注意する、標識を設置する、あるいはスピードが出せないよう車道に波型舗装をする、などの意見もありました。しかしながら予算等の問題もあり、すぐ出来ることとして当面、広報活動を通じて呼びかけていくこととした次第です。住みやすく、安心・安全な街づくりのため、皆様のご理解とご協力をお願いします。

2) 年末年始のゴミ収集の終了と開始について

ことし一年の大掃除をして、新しい気持ちで新年を迎えようとお考えの方も多いかと思えます。一斗缶以上の大きさのゴミは中央の森式番街管理事務所(電話 473-7055)で、粗大ごみの手続きをして出してください。管理事務所での粗大ゴミの受け付けは、年内は 18 日が最終日となります。1 月 4 日よりまた粗大ゴミ受付を開始いたします。粗大ごみを年内にお早目に処理をして、すっきりと新年をお迎えください。

年末年始のゴミの収集は下表のようになります。

	年末最終日	年始開始日
可燃ゴミ	12 月 31 日(月)	1 月 7 日(月)
不燃ゴミ	12 月 24 日(月)	1 月 14 日(月)
リサイクル資源	12 月 27 日(木)	1 月 10 日(木)
資源プラスチック	12 月 24 日(月)	1 月 7 日(月)
粗大ゴミ	12 月 18 日(火)	1 月 4 日(金)

3) 段ボールは資源ゴミの日に！ コンテナの蓋閉めにご協力を！

この写真は 11 月 26 日、月曜日の朝のミ集積所の様子です。



コンテナの隙間から少し顔を出したゴミ袋がカラスに荒らされ、木曜日に出されるはずの段ボールが置かれ、ゴミ袋が放置されていました。始まりはコンテナからはみ出したゴミ袋だったかもしれません。ゴミ集積所をきれいに保つために、ご協力をお願いいたします。

4) 防災機材のご紹介

これまでも防災訓練などの機会に展示紹介してきましたが、中央の森式番街の自主防災会（管理組合と町内会の合同の防災組織）として準備、備蓄している防災用の機材の紹介をいたします。



自主防災会保有の防災機材の一部
最後方「防災倉庫」、中央左から「イーバックチェア」「スタンドライト」「ガス発電機」、手前左から「ヘルメット」「ベスト（自主防災会名入り）」、黄色のベストの上「トランシーバー」

上の写真で示した機材以外の他に「折畳み式リヤカー」「アルミ製軽量テント」「ソーラー・手巻き発電・ラジオライト」等が、ここ2～3年の間にかけて、買い揃えました。保管場所は、基本的に集会所西側の「中央の森式番街備蓄倉庫」と「集会所・管理事務所棟」に置かれています。中には、「メガホン」「呼子笛」を

セットにして、各棟の消火栓または送水管の扉の中に置いてあります。災害発生時には、自主防災会のメンバーの10名程が、備蓄倉庫の鍵や集会所玄関の鍵を開けて機材の準備をするように訓練しております。また、消火栓、送水管扉の中の機材は、災害発生時に居住者のみな様にご利用いただきたいと思います。

志木ニュータウン全街区を対象に、志木市においても災害時用の備蓄倉庫を志木第四小学校の正門を入ってすぐの左の敷地内に設けています。志木市の備蓄機材等の詳細は、別途お知らせしますが、自主防災会として、災害時に役立つと思われる機材等の備蓄は、今後も一定の規模で拡充して行く計画です。しかし、あくまでも街区全体として役立つ物に限定されますので、個人個人の災害に対する準備は、自主防災会として準備されている機材と照らし合わせ、個人の判断で備えていただきたいと思います。

自主防災会としては、個人が準備すべき機材（例、家具転倒防止具等）、自主防災会として準備すべき機材の一般的なガイドを志木市の備蓄機材と照らし合わせ、設定して行くつもりですが、自主防災会として準備すべきであるとお考えの防災機材の情報があれば、意見書でお知らせいただくか、各棟の理事までお伝えいただければ幸いです。

5) 集会所周辺の植栽など環境を整備、ハナミズキも保全

集会所周辺では、入り口右側の斜面で土が流れ、2本のハナミズキの根がむき出しになり、草花が次々に枯れるなど荒れた状態となっていました。そこで、斜面中ほどに防腐処置済みの松板で土止めを施し、新たに黒土を入れた上、フイリヤブランを植え付け、何年かぶりで緑を回復しました。少し残っていたスイセンやシャガは、別の場所へ移植済みです。また、集会所東側のツツジの植え込みは日当たりが悪く、常に半枯れ状態で改善不可能と分かったので思い切って撤去し、碎石を敷き詰め、縁石の一部も補



修して、すっきりした空間になりました。歩行者や自転車の通行に安全、かつ便利となっています。集会所付近をお通りの折には一度ご覧ください。

